

香川大学農学部

OPEN CAMPUS 収穫祭2025

2025年11月3日(祝)
10:00~15:00

研究室紹介

体験・実習

留学生交流企画

学生サークル等企画

附属農場等の生産物販売

県内農場高校との連携企画

入試・カリキュラム・学生生活相談会



【開催場所】

香川大学農学部

香川県木田郡三木町池戸2393

<https://www.ag.kagawa-u.ac.jp/>

臨時駐車場を用意しておりますが、駐車台数に限りがございます。また、周辺の渋滞緩和のためにも、公共交通機関等のご利用にご協力をお願いします。イベントの内容は変更・中止する場合があります。随時HP及びインスタグラム等でお知らせします。



農学部HP



昨年度の様子はこちら



パンフレット



インスタ

【主催：香川大学農学部 後援：香川県教育委員会】

農学部長挨拶

ようこそ 農学部オープンキャンパス・収穫祭2025へ



香川大学農学部長
小川 雅廣

皆様、本日は香川大学農学部のオープンキャンパス・収穫祭にご来場いただき、誠にありがとうございます。本イベントは、香川大学農学部が毎年11月に開催している恒例行事であり、地域の皆様をはじめ、県内外の小・中・高校生、卒業生、在学生など、毎年千名を超える方々にご来場いただいております。皆様のご支援とご関心に、心より感謝申し上げます。

香川大学農学部には約50の研究室があり、それぞれが「生命」「食料」「環境」をキーワードに、自然科学の教育・研究に取り組んでおります。「生命」分野では、動植物や微生物、生体分子を対象とした基礎および応用研究を行い、「食料」分野では、穀物・野菜・果物・食肉・花卉などの生産と利用に関する研究を推進しています。また、「環境」分野では、瀬戸内海を含む水環境や土壌、昆虫、動植物の生態系に関する研究を展開しております。本日は、ほぼすべての研究室を公開しておりますので、ぜひ各研究室にお立ち寄りいただき、学生や教職員による研究成果をご覧ください幸いです。

また、毎年ご好評をいただいている収穫物の販売も行っております。附属農場の生産物をはじめ、同窓会組織「池戸会」関係者による農産物、県内農業高校の生産物や加工品などを、割安な価格でご提供しております。さらに、留学生による母国文化の紹介、ベトナムでの海外研修を終えた学生による報告会、農学部公認サークルによる試作食品の展示など、多彩な催しをご用意しております。ぜひお立ち寄りください。

最後にお願いがございます。2025年3月より、香川県三木町のふるさと納税制度において、香川大学農学部を支援する事業が新たに設けられました。詳細につきましては、本パンフレットの23ページをご覧ください。返礼品のない寄附制度ではございますが、皆様からのご支援は、教育・研究・社会貢献活動、環境整備、三木町との連携事業などに活用させていただきます。寄附は5,000円から可能ですので、ご検討いただければ幸いです。

今後とも、香川大学農学部へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

農学部コース紹介

農学部2年次後期には、「先端生命科学」「アグリサイエンス」「フィールド環境」「バイオ分子化学」「食品科学」の5コースから選択することができます。



農学部研究領域紹介

「食料生産学」「園芸科学」「環境生態機能学」「生物分子化学」「植物科学」「生命機能科学」「食品科学」



農学部における特色ある研究

希少糖の開発利用など世界に先駆けた独創的な研究、実用植物のゲノム・遺伝子源解析研究、瀬戸内地域の農林水産資源の開発や利用と環境保全に関する研究などの実績を活かし、農学の諸分野及び他分野との学際領域における基礎的・応用的な研究開発を推進し、地域社会の発展や我が国の農学の発展に寄与します。



キャンパスMAP

P.3～4

建物配置図等です。このページを参考に実施場所を確認してください。

研究室紹介

P.9～14

いろいろな研究室を覗いてみてください。新しい発見があるかも！

国際交流企画

P.17

海外研修報告会。
留学生交流サロンとして、母国の紹介展示、試飲サービスも予定。

香川県内農業高校との連携企画

P.19

昨年大好評。今年も香川県立石田高校、笠田高校、農業経営高校が参加協力してくれます。

入試・カリキュラム・学生生活に関する相談

P.21

入試・カリキュラム・学生生活に関するご相談を受けます！

体験・実習

P.5～8

農学部での研究について、体験や実習を通じて知ることができます。

企画コーナー

P.15～16

サークル学生等による企画や、動物ふれあいコーナーです。

苗・農産物販売など

P.18

苗・野菜等販売情報！！
10:00～販売開始予定です。
※一部商品13:00～（予定）です。

池戸会（同窓会）企画コーナー

P.20

農学部卒業のOBの皆さんが農学部のために協力してくれています。

PICK UP情報

BW棟1階BW106講義室を休憩室として用意しております(飲食可)。

「香大実りポーク」は生産量が少ないため、大学病院食堂での「とんかつ定食」など、不定期での限定販売予定です。収穫祭では「とんかつ弁当」「串かつ」の販売予定（数量限定）です。生協売店・食堂での販売予定です。

※生産出荷状況、その他状況等により予定が変更、販売が出来ない可能性もございます。

生協食堂・売店等
営業時間
11:30～13:30



キッチンカー
営業時間
11:30～13:30



営業場所等はP.4のMAPをご覧ください。

農学部附属農場 新プロジェクト

農学部附属農場にて学生、教職員による新しいプロジェクトが始動しました。数年前よりSDGsの取組みとして、附属農場産のフルーツで、味は美味しくても残念ながら規格外となったものを豚の飼料とする試みを行っております。与えた果物によって、甘味を感じたり、さっぱりとした脂肪と感じたり、おもしろい特徴が感じられたようです。美味しい豚肉の香川大学産ブランド化がみえてきました。

香川大学農学部附属農場産豚肉

香大実りポーク

香川大学農学部附属農場産豚肉使用
とんかつ弁当



附属農場の生産物を食べて
広い敷地でのびのびと育ちました



シリーズ初回は「桃」編
農場の美味しい桃を食べて
育ちました。「桃」を食べて
育った豚は、さっぱりとした
脂肪が特徴です。

— 農学部キャンパスMAP（建物配置等全体） —

次頁からの「体験・実習」、「研究室紹介」等の実施場所は、以下を参考にしてください。

No. 研究分野

研究室名 ●●部屋番号（●●棟○階）

●●の部分A棟～H棟のどこの棟かを表記しております。棟の配置は以下の図をご覧ください。
 まずはA棟～H棟のどこの棟で実施しているものかをご確認のうえ、近くの階段またはエレベーターにて、当該実施場所の階へお願いします。ご不明な場合、受付、または付近のスタッフ等までご遠慮なくお声掛けください。

歩行者・自転車 来場出入口

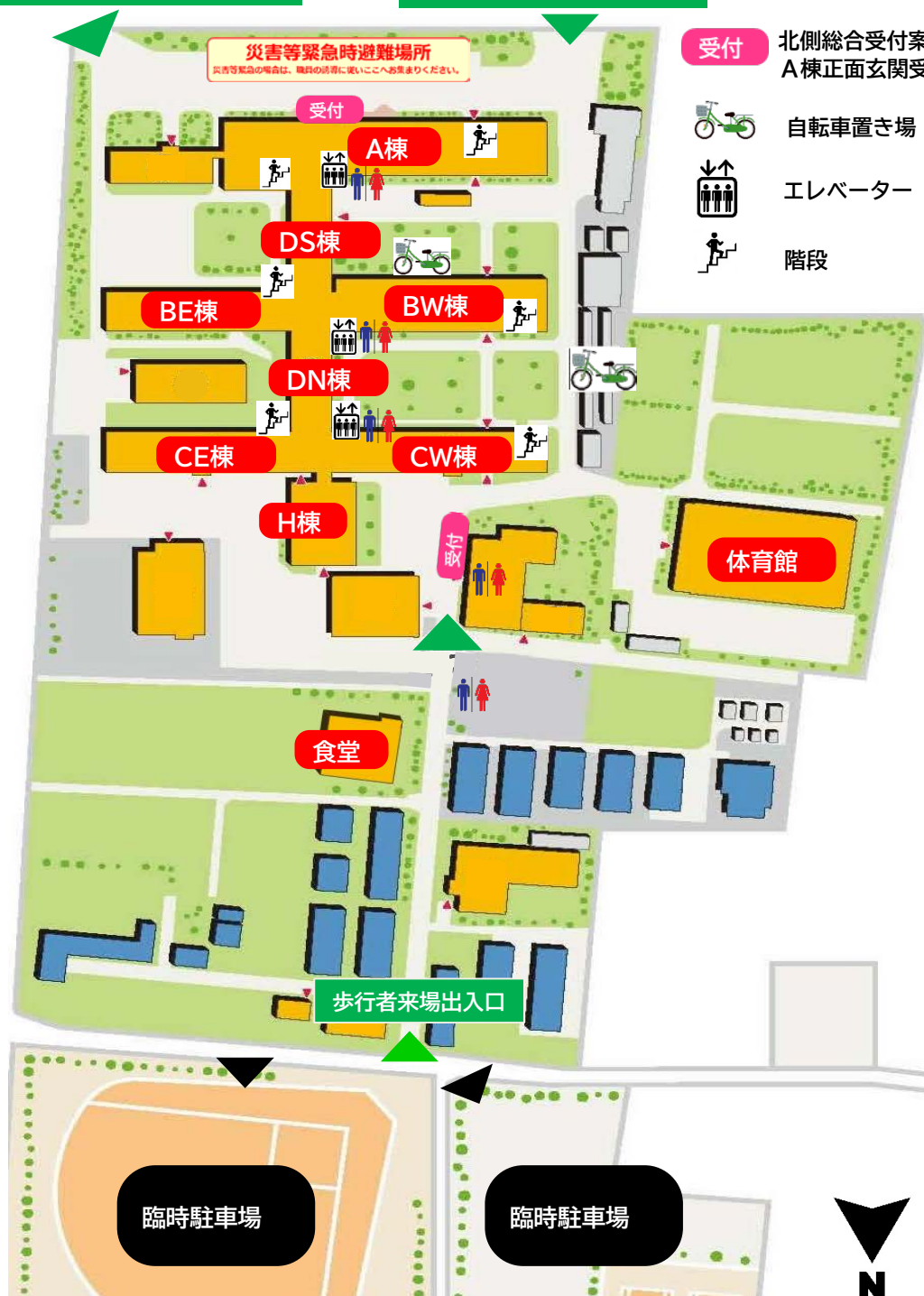
歩行者・自転車 来場出入口

受付 北側総合受付案内
 A棟正面玄関受付（午前のみ）

 自転車置き場

 エレベーター

 階段



ー 農学部キャンパスMAP（屋外イベント等） ー

農産物等販売、農業高校連携企画、企画コーナー（学生企画、うさぎ触れ合い）等



体験・実習

1. 食品科学

小川研究室 DS101 (DS棟 1階)

『アイスをつかって、食品のタンパク質を知ろう』

牛乳を主原料に用いる加工食品（アイスクリーム、チーズ、ヨーグルト）においてタンパク質の特性がいかに働いて、嗜好性に優れた体に良い食品が生産できるかについて解説します。

その際アイスクリームの簡単な加工工程に関して実習します。

【実施時間】

11:00~11:50、

13:00~13:50

定員は両方とも16名（先着順）
とします。



3. 食品科学

高田研究室 BW109 (BW棟 1階)

『糖の学習をしよう - 形から性質まで - 』

食品に含まれる糖の種類は豊富でそれぞれが違った役割を持ちます。展示コーナーでは色々な糖を観察して、その機能や性質について学習しましょう。

体験コーナーでは、砂糖の結晶づくりと希少糖のシャボン玉づくりが体験できます。体験は随時受付します。



4. 生命機能科学

渡邊研究室 DN103 (DN棟 1階)

『キノコの不思議を解明する！』

私たちの研究室では、キノコを対象に研究を行っています。一般に、食材として馴染み深いキノコですが、実はとてもユニークな性質も持っています。

本日は、不思議なキノコについて紹介するとともに、簡単な「キノコ作り」も体験してもらいます。

なお、「キノコ作り」体験は、先着順にて随時行っておりますが、材料が無くなり次第終了とさせていただきます。



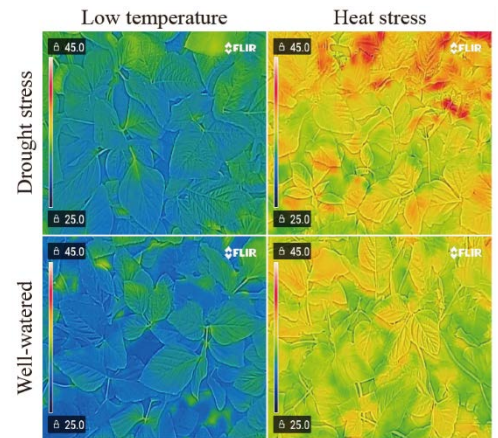
2. 食料生産学

豊田研究室 CW104 (CW棟 1階)

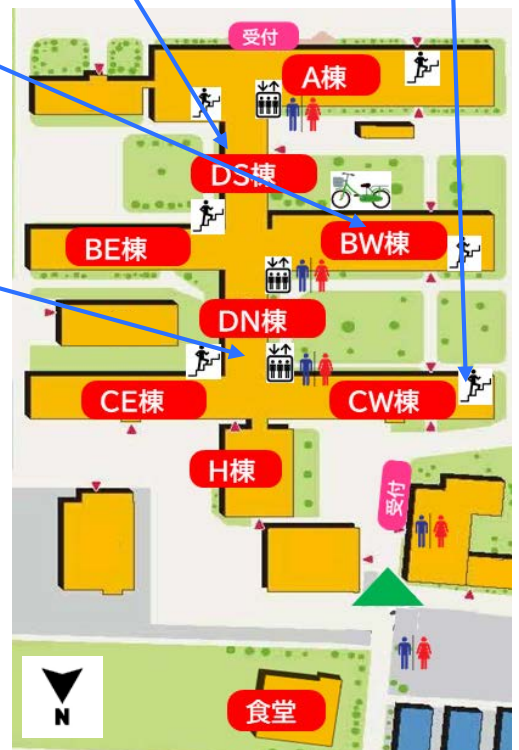
『温暖化に立ち向かう作物研究』

温室効果ガスであるメタンの排出を大幅に減らすイネ栽培や高温・水不足に負けないダイズ栽培など、地球温暖化に挑む作物研究を紹介します。

また、イネを穂の状態から脱穀、粳すり、精米して白米にする体験会も随時行います。



高温×乾燥の複合ストレス下のダイズ



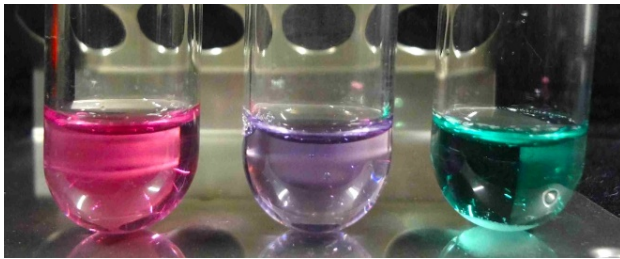
体験・実習

5. 生物分子化学 古本研究室 BE204 (BE棟 2 階)

『アントシアニンの色を変えてみよう!』

植物が作る色素には「アントシアニン」という物質があります。このアントシアニンの色が、簡単に変わる様子を体験します。

時間設定はありませんので、いつでも参加できます（体験時間は5～15分程度）。



7. 園芸科学 大野研究室 CE206 (CE棟 2 階)

『野生のキウイは美味しいか?』

キウイフルーツの安定生産にむけて、異常気象への対策が必要です。過酷な環境で生育できる近縁野生種を紹介し、果実品質の簡単な測定と実食を行います。

時間指定はありません。
予想所要時間は10-20分程です。

※キウイフルーツをアレルギー反応なく問題なく食べられる方のみお越しください



6. 食料生産学 水田研究室 CW101 (CW棟 1 階)

『コムギの生産から消費まで～デュラムコムギって知ってる?～』

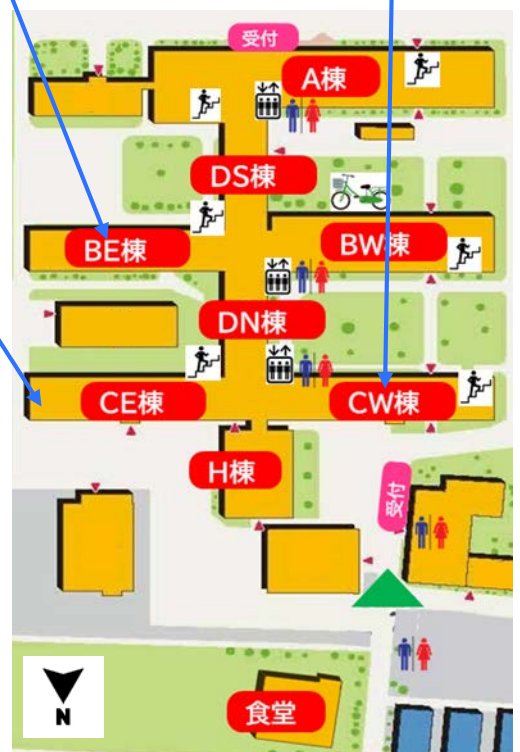
コムギの栽培方法についてや加工試験について、研究の最前線を紹介します。

また、希少な国産デュラムコムギや輸入デュラムコムギを使用したパスタ打ち体験もできます。

【実施時間】パスタ打ち体験
13:00～15:00

【所要時間】10～15分程度

※パスタ打ち体験は、
1回あたり5～6名ずつ行います。



体験・実習

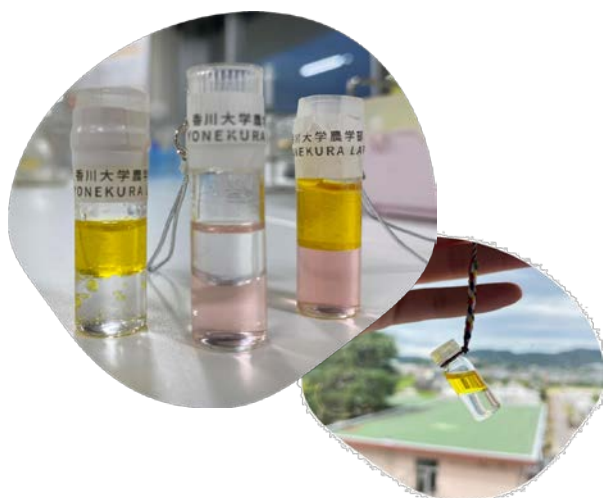
8. 食品科学

YONEKURA研究室 A301 (A棟 3階)

『野菜の色素と健康機能：実験で学ぶ色素の性質と体内吸収』

野菜や果物は健康機能性を持つ色素が多く含まれています。健康や美容効果のある食品成分はどのように消化・吸収されるのか、インビトロ（試験管内）実験の消化過程を見ながら説明します。

ニンジンやベリーの色素の性質について簡単な実験で学び、キーホルダーを作しましょう！



10. 植物科学

市村研究室 BW310 (BW棟 3階)

『ノーベル賞のGFPが光る葉っぱを見てみよう！』

当研究室では植物が病原菌と戦う仕組みを遺伝子レベルで研究しています。2008年に下村先生がノーベル化学賞を授与される理由となったクラゲのGFP（緑色蛍光タンパク質）を題材に、植物バイオテクノロジーの模擬実験を行います！

【実施時間】

10:00～12:00

13:00～15:00



9. 植物科学

杉田研究室 A302 (A棟 3階)

『～お米が品種になるまで～食味体験をしよう！』

お米の品種改良を行って市場に出すには、食味試験を行い、一定の基準を満たす必要があります。今回は、すでに品種になっている全国各地のお米のいくつかを試食して、外観、光沢、香り、色、粘り、硬さ等を基準となるお米と比較して総合的に食味を評価してみましょう。

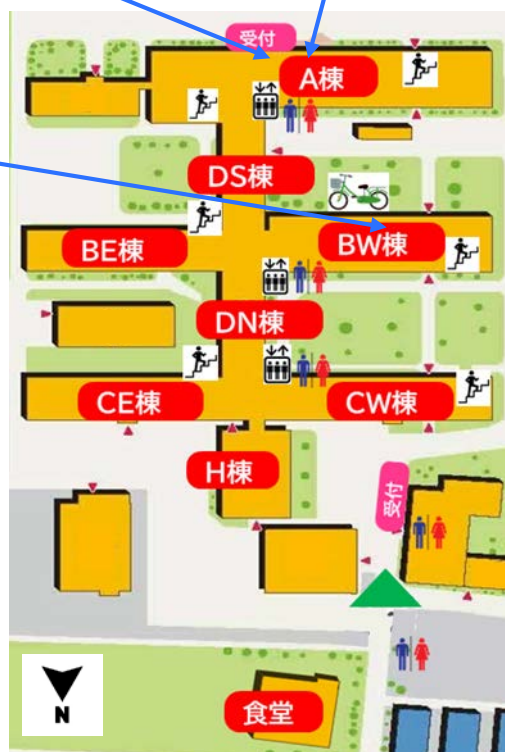
【実施時間】 11:30～、12:00～、
12:30～、13:00～

【所要時間】 約30分

【参加人数】 各回20名まで

～お米が品種になるまで～
食味試験を体験しよう！

各回10分前から整理券を配布いたします。
※ただし、ご飯がなくなり次第終了いたします。



体験・実習

1 1. 環境生態機能学 安井研究室 CE403 (CE棟 4階)

『昆虫標本から学ぶ生物進化』

昆虫標本の観察を通じて、昆虫がどうやって天敵から身を守るか、カブトムシにはなぜ角があるか、蝶はなぜ美しいか、などの進化生物学の理論を学びます。

当研究室が公開した世界一のオンライン昆虫図鑑『トリバネアゲハデジタル大図鑑』の閲覧体験付き。昆虫愛好者必見。

香川大学農学部安井研究室著作物
大屋・安井(2025, Feb., 16)
『トリバネアゲハデジタル大図鑑』

東南アジア・オセアニアに分布する世界最大・最美の蝶トリバネアゲハ類34種3286個体の高精細画像と分布図などを和文と英文で詳細に解説した史上空前のオンライン昆虫図鑑

安井研究室HP上で無料公開中、
「歴史的大作」と全世界が絶賛
<https://www.ag.kagawa-u.ac.jp/birdwingbutterflies/#gsc.tab=0>
(右QRコードからも閲覧可)



世界最大の蝶アレキサンドラトリバネアゲハ



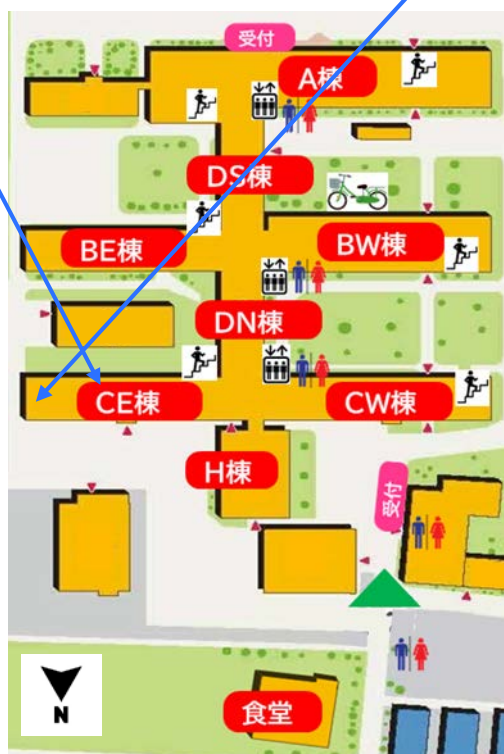
1 2. 植物科学 五味研究室 CE306 (CE棟 3階)

『植物分子生物学研究に触れてみよう』

皆さん、私達人間と同じように植物も病気になってしまうってことを知っていますか？本研究分野では、「なぜ病気にかかってしまうのか」、「植物の免疫力とはなんだろう」等、植物の病気の発病と防御のメカニズムに関する遺伝子の解析研究を行っています。

今回、ゲノム編集イネや突然変異体イネを実際に見ていただき、多くの方々に植物分子生物学研究の現場を体験してもらいたいと思います！

ゲノム編集イネの展示



研究室紹介

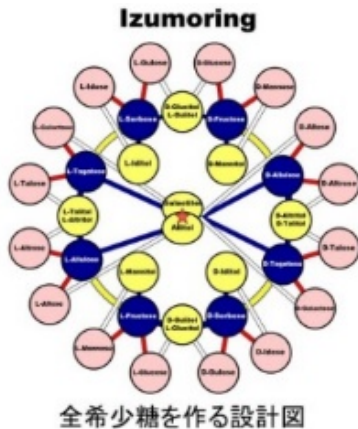
1. 国際希少糖研究教育機構

吉原・加藤・望月・Kong 研究室
BWリフレッシュルーム (BW棟 1階)
希望者のみ：希少糖生産ステーション

『香川大学農学部発の希少糖ってなに？
(利き糖と生産工場見学)』

希少糖は自然界に微量存在する単糖です。農学部では微生物や酵素を使った生産方法を確立し、その利用研究も推進してきました。

希少糖とは？作り方は？どんな味？を紹介し、希望者に希少糖生産ステーションを案内します。



3. 食品科学

森本研究室 BE102廊下 (BE棟 1階)

『発酵食品中の微生物がつくる酵素の役割を
知ろう！』パネル展示

納豆菌や乳酸菌が作る酵素の役割について紹介します。なぜ発酵食品は健康に良いのか？その秘密を紹介します。パネル展示。

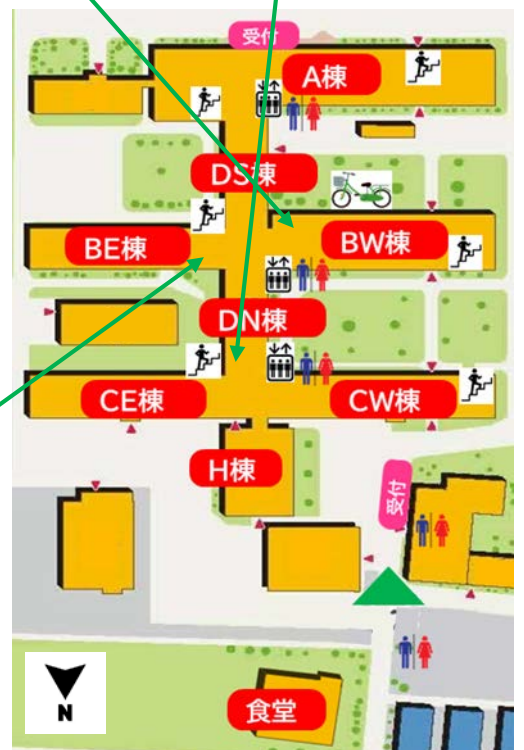
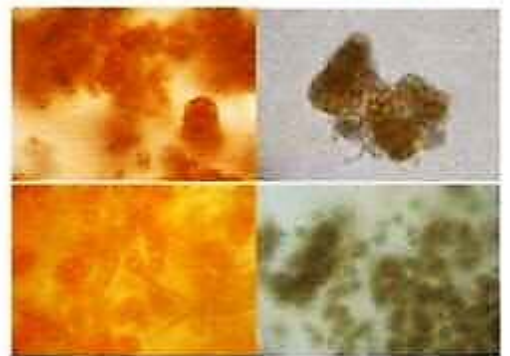
2. 生命機能科学

木村・松沢研究室DN103 (DN棟 1階)

『身近な微生物・研究対象としての微生物を知る』

私達の身の回りで活躍する微生物などを紹介します。発酵食品中の微生物だけでなく、研究対象として活躍する「光る大腸菌、酵母、粘液細菌、好塩菌、乳酸菌など」の顕微鏡観察ができます。

自然界から分離された粘液細菌

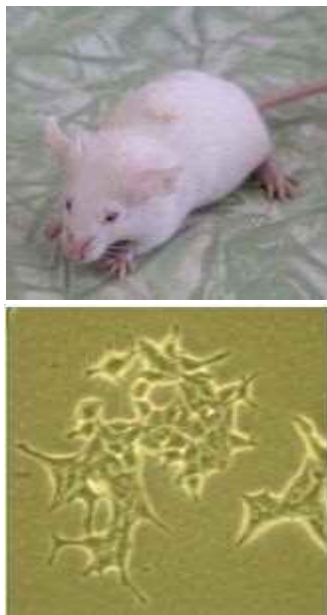


研究室紹介

4. 生命機能科学 杉山研究室 CW102 (CW棟 1階)

『病気のメカニズムを探る』

病気の分子機構を解析するための実験動物や培養細胞などを観察しながら研究内容を紹介します。



5. 園芸科学 小杉研究室 CE106 (CE棟 1階)

『果実から発生するエチレンを測ってみよう』

エチレンは果実が熟したり花がしおれるときに働く植物ホルモンです。身近な果実がどのくらいエチレンを作っているのか分析機器で測定しながら、エチレンの働きについて紹介します。

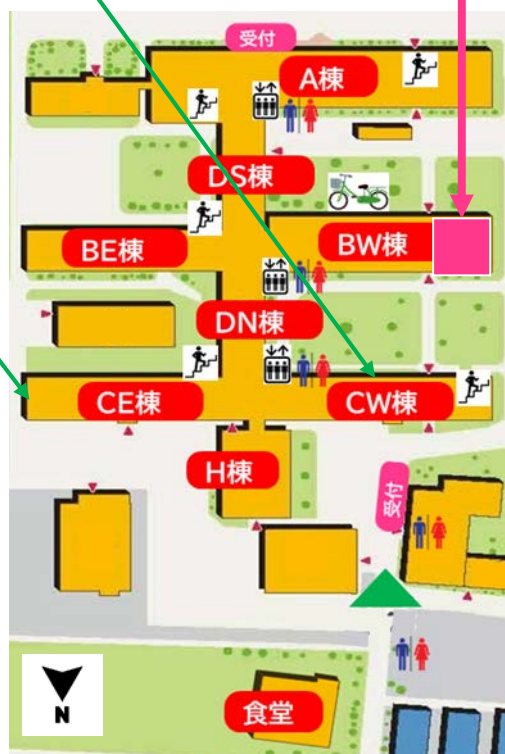


休憩室 BW106 (BW棟 1階)



『休憩室』

BW 106 講義室を休憩室として開放しております。飲食可です。



研究室紹介

6. 生物分子化学

佐藤研究室 BW210 (BW棟 2階)

『ミクロな実験動物「線虫」を見てみよう』

世界中で実験動物として使われている線虫C. エレガンスを顕微鏡を使って観察し、簡単な模擬実験を行います。

あわせて、当研究室でC.エレガンスを用いて行われている、希少糖のアンチエイジング効果についても解説します。



7. 生物分子化学

原研究室 BW208 (BW棟 2階)

『植物や微生物が創り出す物質』

植物や微生物が産生する天然有機化合物(天然物)の探索研究についてわかりやすく紹介します。

また、実際に研究で使用する植物や微生物、動物細胞株、各種機器の紹介や観察も体験できます。

※10時、11時、13時、14時開始で、各回30分程度を予定しております。

8. 生物分子化学

柳田研究室 BW201 (BW棟 2階)

『蛍光物質の合成体験』

蛍光物質は細胞や生体分子のイメージングから蛍光灯といった身の回りのモノまで幅広く利用されている。本実験では蛍光の原理と応用を解説するとともに、代表的な蛍光物質であるフルオレセインを合成し、その蛍光を観察する。

9. 生物分子化学

鈴木研究室 BW203廊下 (BW棟 2階)

『樹木が生産する有用成分』パネル展示

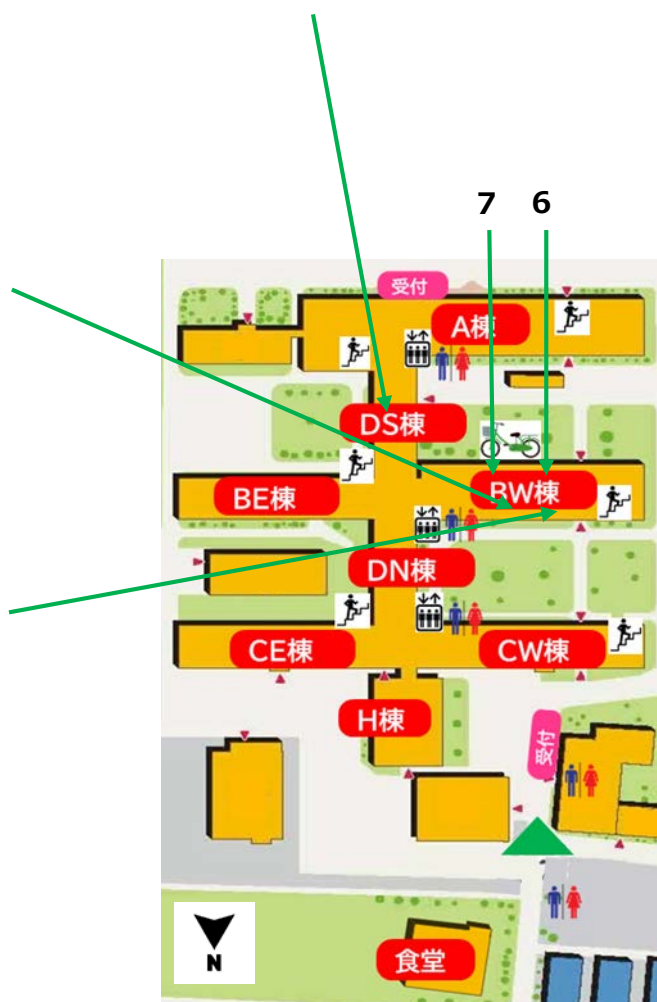
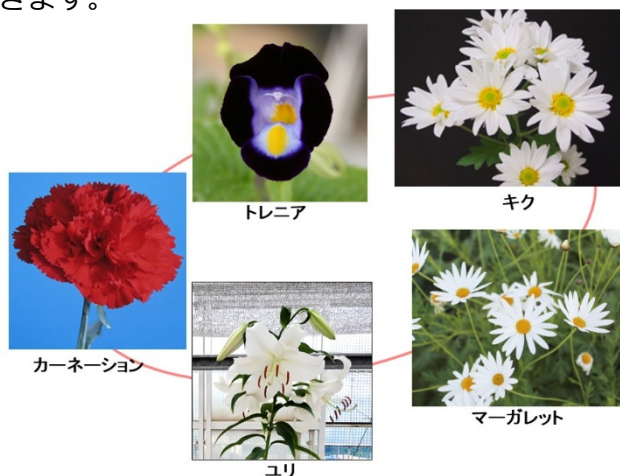
樹木はセルロースやヘミセルロースの堆積とリグニンの沈着によって骨格が形成された後、抽出成分と呼ばれる各樹木に特有な成分が蓄積されます。抽出成分は木材を化学的に特徴付ける成分であり、色調、におい、耐久性、抗蟻性、楽器の音響特性など、木材の性質と利用に深く関わっています。様々な有用成分について紹介します。パネル展示。

10. 園芸科学

鳴海研究室 DS203 (DS棟 2階)

『花に関する研究紹介』

研究室で取り組んでいる研究についてポスターで紹介します。また、花卉を使って顕微鏡観察の体験、そしてフロッタージュの体験ができます。



研究室紹介

1 1.園芸科学 高村研究室 CE205 (CE棟 2階)

『花の色の科学とシクラメンの品種改良』

花の色を決める要因の解明や新しいシクラメンを作る研究について解説します。



1 2.園芸科学 別府研究室 CE206 (CE棟 2階)

『研究室発のモモ新品種 (KU-PP1, KU-PP2) の紹介』

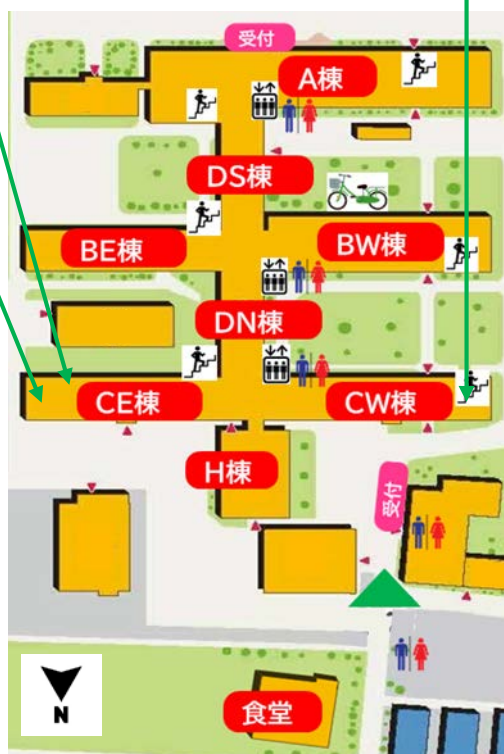
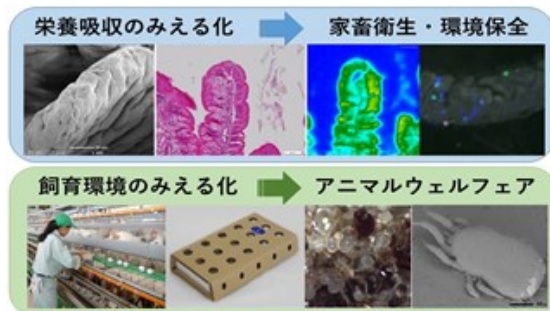
研究室発のモモの新品種やその活用について説明します。また、新品種の育成に関わる花粉発芽試験を体験してみましょう。



1 3.食料生産学 松本研究室 CW204 (CW棟 2階)

『飼育環境の「みえる化」は、持続可能な動物生産の第一歩！』

近年、国連SDGs「持続可能な消費及び生産の形態が確保された社会」に沿う形で、持続可能性に配慮した畜産食材調達コードが作成された。私たちの研究室では、家畜衛生やアニマルウェルフェアなど飼育環境の「みえる化」を通して、新しい動物生産科学を志向しています。



研究室紹介

14. 環境生態機能学 伊藤研究室 A303 (A棟 3階)

『アリの世界』

ハチ、アリ、シロアリ、ゴキブリ等の標本や生体、蟻パズル、蟻関係グッズなどを展示します。



15. 環境生態機能学 瀬戸内圏研究センター 一見・山口研究室 DS303 (DS棟 3階)

『海が好き！～瀬戸内海の調査と研究～』

私達の研究室では、毎月干潟と海の調査を行っています。高松市郊外の新川・春日川干潟では生物試料、泥および水を採取します。また海では香川大学の所有する調査船「カラヌスⅢ」で東部瀬戸内海を水質・底質の調査をしています。これらの調査によって得られたデータやサンプルを持ち帰って分析する事により食物連鎖の底辺に位置している微小生物や海洋中に存在するリン、窒素などの物質について研究しています。

当日は、研究の概要と調査機器などを展示しています。また、普段あまり皆さんの目に触れないような、海底のエビ・カニ等の生物標本を展示する予定です。



16. 食料生産学 青木研究室 3H2 (H棟 3階)

『農業環境の測定』

農業を営む上でその環境を把握しておくことが大切です。衛星画像の解析から国内外の地温分布の比較や、公開データから高松市を例に気候変動について紹介します。土の水分量の測定方法の紹介と測定も行います。

17. 食料生産学 武藤研究室 A403 (A棟 4階)

『データ駆動型農業経営の実現をめざして』

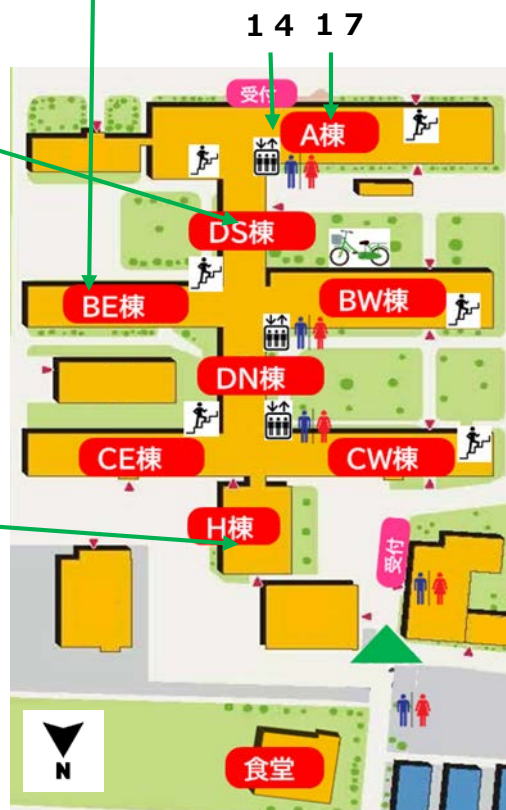
本研究室では、データ駆動型の農業経営が実現するためにはどのような取り組みが求められるか、について研究を進めています。研究内容に関心がある方はどうぞお越しください。



18. 生物分子化学 花木研究室 BE304 (BE棟 3階)

『医薬品化合物の抽出・合成』

医薬品として使用されている化合物を、植物から抽出したり、化学合成したりすることで、農学部における創薬研究の一端を体験します。

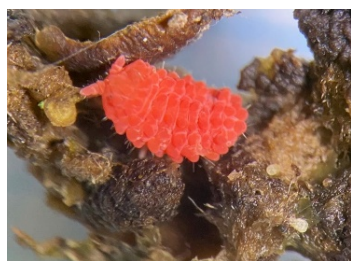


研究室紹介

19. 環境生態機能学 豊田（鮎）研究室 4H6 (H棟4階)

『土の生き物の世界』

紅葉し、寿命を迎えて落下した葉、折れた枝は、土に生息する小さな動物に住み場所と餌資源として利用されます。土の中の小さな動物の形と行動、土壌の中は暮らしやすいのかについて紹介します。



20. 生命機能科学 末吉研究室 BE406 (BE棟4階)

『酵素が関わる細胞内情報伝達』

細胞内で情報を伝える酵素がおかしくなると、肥満や病気につながる可能性があります。

当研究室での研究内容を紹介した後で、実験に使用するガン細胞を観察したり、簡単な実験を体験していただきます。

21. 食品科学 松尾研究室 4H1 (H棟4階)

『機能性成分と栄養』

食品栄養学研究室では、主にラットを用いた動物実験で生活習慣病の予防・解消に役立つ様々な食品成分の探索をしています。動物実験の必要性について、希少糖をはじめいくつかの成分について、これまでの研究成果を簡単に紹介します。



22. 環境生態機能学 山田研究室 BW405 (BW棟4階)

『農業と水環境』

世界の人口は今後も増加することが予想されています。多くの人を養うには、食糧の増産が必要で、水の安定供給には人・生態系・水の持続性のある関係が必要です。我々の研究室では、水資源に乏しい香川県における水環境の研究について紹介します。

23. 食品科学 川村研究室 CW403 (CW棟4階)

『本当は怖い食品のカビ毒汚染』

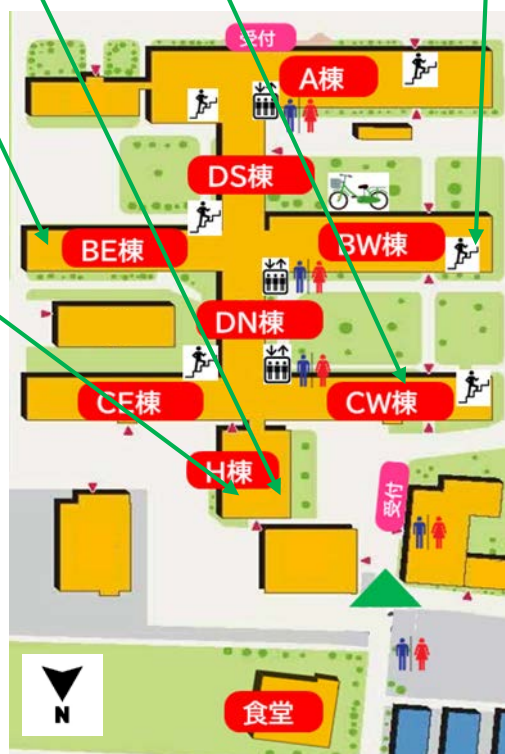
一般にはあまり知られていないが、本当は怖い食品のかび毒（マイコトキシン）汚染について、ポスターなどを使って解説します。

【実施時間】

- 10:30～、●11:30～、●13:30～、●14:30～
- 各15～20分程度説明します。
- 2～3分前に来てください。



虫食い部分に繁殖したカビ



1. 学生企画

ボランティアサークルASUS(エーサス) DS102 (DS棟1階)

『食品に及ぼす希少糖の効果を知ろう!』

本企画では、「身近な砂糖を用いた食品」と「香川大学ならではの希少糖を用いた食品」を試食してもらい、使用した糖の違いからくる影響を体感してもらいます。
また、希少糖が食品に及ぼす影響についても紹介します。

本企画は下記の時間ごとに開始します(各回の定員は24名となります)。

【各回開始時間】

10:30～、11:00～、11:30～、
13:00～、13:30～、14:00～、14:30～

【定員】

各回24名。
※整理券の配布を行っております。
参加予定の方は実施場所までお越しください。

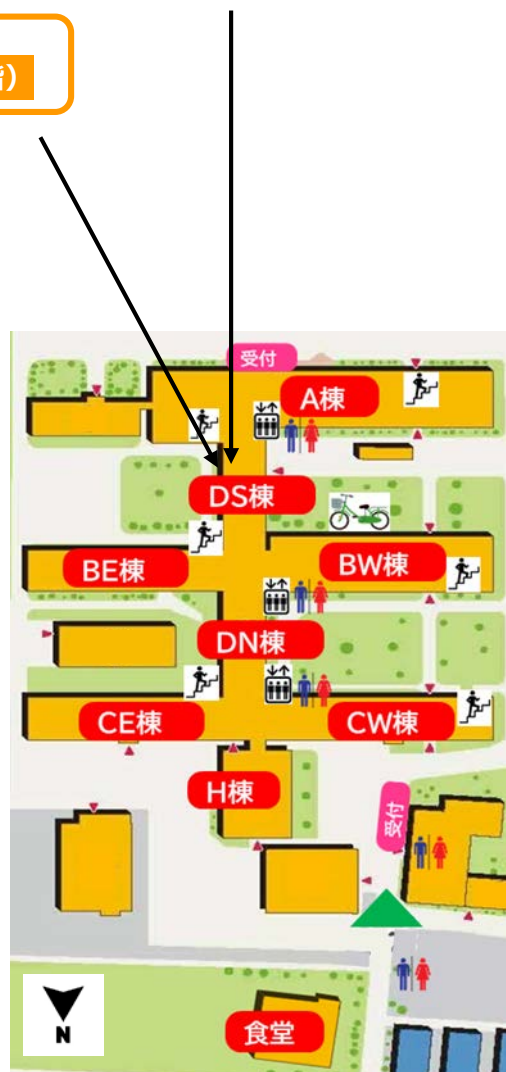


2. 学生企画

学生支援プロジェクト 棚田の会 DS304 (DS棟3階)

『棚田のお米でおにぎり作り! 棚田の会』

棚田の会は千枚田として注目を集め、農村歌舞伎や虫送りなどの伝統行事も盛んな小豆島中山地区にある棚田で地元の方と協力して米作りを行っています。今年度も例年同じ千枚田のお米を使ったおにぎり作り体験を行います。また、それに加え、活動紹介、募金活動等も行う予定です。



企画コーナー

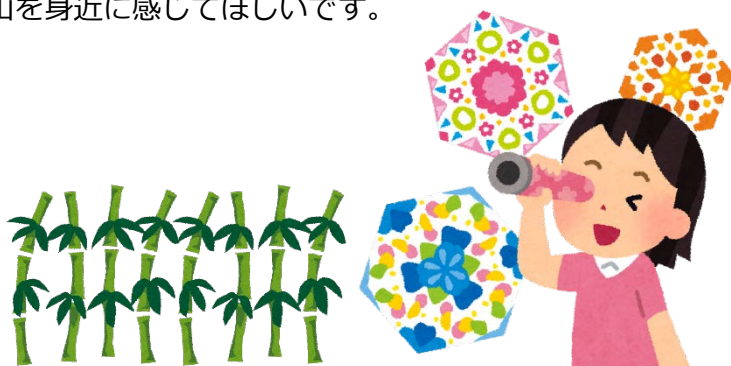
3. 学生企画

自然科学部

屋外スペース (BW棟とCW棟の間)

『竹から万華鏡を作って、身近な自然を感じよう!』

今年もNPO法人 どんぐりネットワークさんとコラボします!
どんぐりランドで採取した竹を利用した万華鏡づくり体験を行います。
自分だけのオリジナル万華鏡を作り、里山を身近に感じてほしいです。



4. 食料生産学・附属農場

川崎研究室 池戸会館南

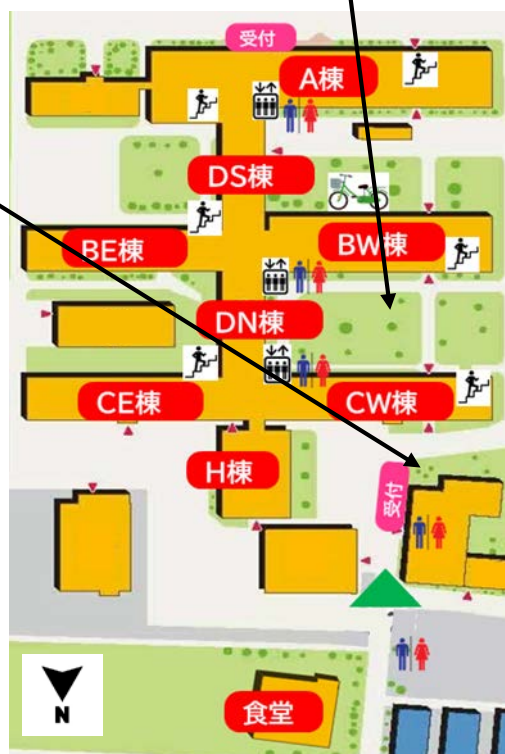
池戸会館南屋外

『動物ふれあいコーナー』

香川大学農学部附属農場ではウサギやウシ、ブタ、を飼育しています。当日は飼料用作物をウサギに与えるコーナーを設けますので、ぜひお越しください。



- 氏名 国立大学法人香川大学 学長
- 事業所の名称 香川大学農学部
- 事業所の所在地 香川県木田郡三木町池戸2393
- 業の種別 展示
- 登録番号 第25008号
- 登録年月日 平成26年11月1日
- 有効期間の末日 令和11年10月31日
- 動物取扱責任者 矢野公伸



国際交流企画

1. 農学部生の海外研修の報告会 池戸会館（1階）学生・教職員交流ラウンジ

8月25日～9月26日ベトナム・ハノイ工科大学にて実施された国際応用科学研修Ⅱ(SV-HUST)に6名の学生が参加しました。現地で経験したことやベトナムの歴史や文化を紹介します。

報告会は11:00～、12:00～、13:00～の3回行います。お気軽にお越しください。

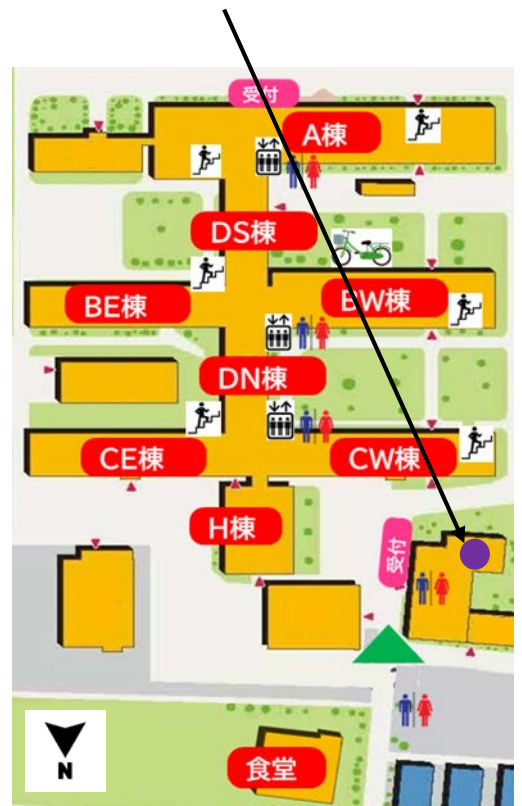


2. 留学生交流サロン 池戸会館（1階）学生・教職員交流ラウンジ

農学部は国際交流に力を入れてきた歴史があり、これまで多くの留学生を受け入れてきました。留学生たちは、ここ三木町で地域の方々に様々な場で助けてもらいながら、安心安全に暮らすことができ、農学部で学んでおります。

農学部の留学生たちがどんなところから来て、どのような文化の国・地域で育ったか興味はありませんか？

留学生たちによる母国の紹介、展示を予定しております。
数量限定・不定期で各国のドリンクの試飲サービスも予定しております！！



苗・農産物販売・農機具展示

1. 農学部附属農場 体育館前

『昔の農機具の展示』

かつては人、馬、牛などを利用して動かされていた農機具も、現在では化石燃料で動かされている農業機械へと進化してきました。現在ではかつて使われていた農機具を見たり接したりする機会が少なくなってきたので、附属農場に所蔵されている昔の農機具（脱穀機、鋤など）を展示し、現代の農業機械に活用されている部分を探ります。

2. 農学部附属農場 体育館内

『農場生産物販売』

体育館内で、附属農場で栽培した果物や野菜、花の苗等を販売しています。

※体育館内にて実施します。来場者数が多い場合、入場制限を設けながらのご案内を予定しております。係員等の誘導に沿ってお進みいただきますよう、ご理解のほどよろしくお願いします。

※10:00～販売開始予定です。一部商品の販売は13:00～（予定）です。

3. 園芸科学 奥田・富吉研究室 CW棟北屋外テント

『野菜を育てよう（野菜苗の紹介と販売等）』

みなさん、野菜作りに挑戦してみませんか？

本日は、野菜研究の学生が育てた野菜の展示・紹介と一部苗を販売します。

これからの季節、家庭で簡単に育てられる野菜をはじめ、珍しい野菜の苗も各種取り揃えています。育て方もあわせて説明しますので、気軽にお立ち寄りください。



香川県内農業高校との連携企画

1. 香川県立 石田高校、笠田高校、農業経営高校 特設テント CW棟北屋外テント

日本の農業を取り巻く環境として、就農人口の確保、高齢化への対応、また食料の安定供給など課題は少なくありません。本学部においても、それらの課題解決に向け、教育・研究を進めており、地域農業を支える人材の育成・確保は重要な使命です。

「農業」『農学』の魅力を知って欲しい。そのために、香川県内の農業高校のうちから3校、香川県立石田高校、香川県立笠田高校、香川県立農業経営高校とコラボして特設サイトを設置します。

昨年に引き続き参加協力いただけることとなりました。来場者の方々に大好評につき、今年は、広場での実施予定です。混雑時などはお並びいただくなど、順番待ちにご協力をお願いします。



※写真は昨年度実施のものです。今年度の内容とは異なります。



池戸会（同窓会）企画コーナー

1. 目で見る農学部歴史 池戸会館 1 階

1903年（明治36年）創立 木田郡立乙種農学校から現在の農学部まで、約120年間の歴史を一望できます。息抜きにお立ち寄りください！



2. 同窓生による農産品の販売 CW棟北屋外テント

同窓生が、屋外テントにて農産品を販売します。主に県内在住の同窓生が自慢の一品を出品します。是非、お立ち寄り下さい。アマチュアからプロまで幅広い人材を抱えた池戸会（香川大学農学部同窓会）です。

例年大好評につき、混雑緩和のため、今年は、広場での実施としております。
順番にお並びいただきますよう、ご協力をお願いします。



入試・カリキュラム・学生生活に関する相談会

1. 入試・カリキュラム・学生生活に関する相談 池戸会館（1階）学生・教職員交流ラウンジ

◆入試について

農学部受験科目・配点はどのようになっているの？

過去の受験状況を知りたい！

学部卒業後と大学院修了後の就職先はどのように違うの？

学部入試に限らず、大学院入試の情報を提供し、教員による個別相談も行っています。

◆カリキュラムについて

農学部では、どのように勉強したらいいの？

どんな資格が取れるのだろう？

どんな研究をしているのだろう？

このような疑問・質問に対し、卒業に必要な単位の取り方、取得できる資格の種類及び取得方法にお答えし、また、各研究室の研究テーマを紹介しています。

学部と大学院での研究方法の違い等、大学院進学後の修学相談も行っています。

◆学生生活などについて

奨学金、授業料免除の手続きはどのようにするのだろう？

下宿・アパートでの生活費はどのくらいかかるの？

どんなサークルがあるのだろう？

このような疑問・質問に本学の奨学支援制度の種類及び手続きについて説明しています。



香川大学農学部
受験生向け特設サイト



香川大学農学部「学部案内」PDF版の紹介

PDFページ版は、こちらのQRコードからご覧いただけます。
PDFページ上では各QRコードをクリックするだけでリンク先の当該ページ
をご覧いただくことができます。



香川大学農学部
学部案内PDF版



香川大学農学部は、
多様な入試で学生を募集します。

総合型選抜 30人	学校推薦型選抜 20人	一般選抜（前期） 50人	一般選抜（後期） 10人
学びたい領域に 専攻し専攻 科目を履修	計画された 履修・外語 履修と併修 履修を履修	豊富な 履修科目や 履修科目など で履修	高度な 履修科目や 履修科目など で履修
① 大学入学共通テスト を履修し、 大学入学共通テスト の成績を提出する。	① 大学入学共通テスト を履修し、 大学入学共通テスト の成績を提出する。	① 大学入学共通テスト を履修し、 大学入学共通テスト の成績を提出する。	① 大学入学共通テスト を履修し、 大学入学共通テスト の成績を提出する。
② 大学入学共通テスト の成績を提出する。	② 大学入学共通テスト の成績を提出する。	② 大学入学共通テスト の成績を提出する。	② 大学入学共通テスト の成績を提出する。

①試験方法や試験科目などの詳細は、入学希望者や学生募集要項にて
確認してください。
②入試情報、試験情報などは、香川大学よりご確認ください。
<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/>

香川大学農学部専攻生向け特設サイトでは、専攻生に役立つ情報を
提供しております。例えば、総合型選抜1号枠では、専攻生の
入試に関するポイント、進路入試で合格して入学した先輩たちの
アンケートなどの情報も掲載しております。

オンライン、電話、メールによる「個別相談」を行っています。
オンラインでは、入学希望者、入学希望者、入学希望者の
対応します。お問い合わせは、こちらのフォームからお願いいたします。

学部案内より一部ピックアップ

高校生のための 注目の研究者・研究ミニ解説

それぞれのQRコードから、
WEB解説ページ、Instagramへ
30秒で分かる解説動画をご覧ください。





三木町ふるさと納税制度を用いた 香川大学農学部への応援のお願い



寄附金は、三木町との連携支援事業、教育・研究・社会貢献活動の支援及び環境整備等への支援事業に活用します。

ご挨拶

香川大学農学部は、1903年に創設された木田郡立乙種農学校を起源とし、その後香川県立木田農林学校、香川県立農科大学など数回の変革を経て、現在の香川大学農学部となり、2023年4月で開学120周年を迎えました。120年に及ぶ長い歴史の中で1万5千人を超える卒業生を社会に輩出してきました。

卒業生は食料、食品、医薬、農薬、化粧品、化成品などの製造業のほか、流通、金融、公務員、中学から大学までの教員など、多岐にわたる分野で農学の専門性を生かし社会に貢献しております。

現在の香川大学農学部は、「生命」、「食料」、「環境」をキーワードとした教育、研究、社会貢献活動を行っております。三木町農学部キャンパスには、現在、学部と大学院合わせて約800名の学生が学んでおり、社会に必要とされる専門人材になるため勉学・研究に励んでおります。

香川大学農学部では、学内外の皆様から三木町のふるさと納税制度を利用して、香川大学農学部の教育・研究・社会貢献活動への支援、その環境整備等に活用させていただきたいと考えておりますので、ご寄附にご理解とご賛同を賜りますようお願い申し上げます。

香川大学農学部長 小川雅廣

皆さまからのご支援をお願いいたします。

香川大学農学部 ふるさと納税



ふるさと納税による香川大学農学部へのご寄附について

令和7年3月28日(金)、三木町と国立大学法人香川大学との包括的連携に関する協定書(平成28年10月3日締結)に基づき、ふるさと納税制度を活用した大学支援事業に取り組むことを目的として連携協定を締結しました。

本協定は、ふるさと納税制度を活用した農学部への支援を目的としており、寄附者が寄附目的として大学支援事業を選択することで、三木町に入る寄附金総額の7割相当を香川大学で受け入れるものです。

税額控除手続きをすることで、寄附額のうち2千円を超える部分について、限度額の範囲で、寄附者が住んでいる地域の住民税の減額(控除)や税務署から所得税の払い戻し(還付)を受けられます。つまり、実質2千円の負担額で、香川大学農学部の教育研究活動等をご支援いただくことができます。

寄附金の使途について

寄附金は、香川大学農学部において三木町との連携支援事業、教育・研究・社会貢献活動の支援及び環境整備等への支援事業に活用させていただきます。

①農学部の教育・研究・社会貢献活動への支援及び環境整備等への支援について

国際交流活動支援経費、オンライン授業対応経費、実習対応経費、修学環境の整備経費、地域貢献活動、研究活動支援

②三木町との連携支援事業への支援について

レンタル自転車事業経費、**収穫祭実施支援経費**、教育連携・地域貢献経費

注意事項

- ・返礼品はありません。
- ・5千円、1万円、5万円、10万円、50万円、100万円の6段階の金額を設定しており、申込口数により寄附金額の調整は可能となっております。
- ・「ふるさと納税」で控除される金額は、年収や家族構成によって異なります。総務省HPの「全額控除されるふるさと納税額(年間上限)の目安」などを参考に ご検討をお願いします。
- ・寄附後は、三木町から受領証明書が送付されます。確定申告、または、ふるさと納税ワンストップ特例申請により、税額控除の手続きを忘れずに行ってください。

手続き方法

ポータルサイトごとに手続き方法は違います。

詳しくは各ポータルサイトの手続き方法、Q&Aをご覧ください。

以下の各ポータルサイトにて「香川大学農学部 大学支援 ふるさと納税」と検索してください。

ふるさとチョイス



楽天ふるさと納税



ふるなび



ANAのふるさと納税



Amazonふるさと納税



さとふる



YAHOO! ふるさと納税



農学部支援のお願い
香川大学×三木町
ふるさと納税
大学支援事業



KADAI NOUGAKUBU

フォローと応援♡
お願いします。

フォロー中1006人

⑥ [kadai nougakubu](#)

魅力は学問領域の幅広さ ✨ 将来の多彩な選択肢 ✨
 農学は「生命」「食料」「環境」をキーワードとした学問です。
 ✨ 先端生命科学 🌱 アグリサイエンス 🏡 フィールド環境
 🌱 バイオ分子化学 🍷 食品科学の 5 つのコースがあります。

学部案内PDFはこちら

www.aq.kagawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2025/05/%25E5%25AD%25A6%25E9%2583%2...



農学部への受験を
考えている方への
情報や



体験型公開講座の
開催の案内、



研究の紹介、



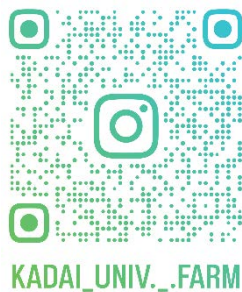
イベントの紹介、
実施報告などを
行っています。



Instagram

はじめました！！

香川大学農学部附属農場



@kadai_univ._farm

フォローと応援♡
お願いします。



kadai_univ._farm

フォロー中 ✓

メッセージ

+

...

投稿83件

フォロワー631人

フォロー中339人

香川大学農学部附属農場

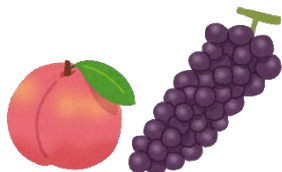
Kagawa University Faculty of Agriculture, University Farm

農学部附属農場が運用しています。農場実習・イベント情報や日頃の作業風景などを発信しています。... 続きを読む

🌐 www.ag.kagawa-u.ac.jp/farm

フォロワー: tanakakitenmai、aji_marin、他95人

農産物の販売情報や



実習・日常の作業風景



新プロジェクトのこと、
イベント情報の発信も
しております。



オープンキャンパス・収穫祭アンケート ご協力をお願い

本日は、ご来場いただきまして、
誠にありがとうございました。



今後、オープンキャンパス・収穫祭の内容をますます充実させるために皆様のご意見、ご感想を反映したいと思っています。QRコードからのアンケートへのご回答にご協力をお願いします。

※これまでお寄せいただきましたご意見をもとにし、例えば、附属農場農産物の販売方法、体験等と伴うものの時間の明記、会場MAPの向きなど、年々改善を検討しております。また、好評いただいた企画内容等を参考に、新たな企画も検討してきております。是非とも忌憚ないご意見をいただけますと幸いです。